



新物流センターの設立 ※2027年開業予定

○本社所在地：埼玉県上尾市大字平塚
2165-1

○事業概要：
輸送事業、物流事業、宅配事業

○常時使用する従業員数：1,200名
(2024年5月時点)

○現在の売上高：85億円（2024年5月期）

○法人番号：3030001043050

○Web：https://nissei-ryutsu.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
吉澤 仁

「冷凍冷蔵食品の関東物流供給網を支える社会インフラ企業へ」

- ・当社は埼玉を拠点に、「感動・感激をお届けする」という経営理念のもと、単なる物流ではなく、**荷主様と消費者双方に価値**を届けます。
- ・物流コールドチェーン崩壊危機に対し、最適地に新設する大型冷凍冷蔵倉庫・物流センターの**ファシリティを活かした高効率な輸送ルートへの再構築**を実施。従来の個別配送の限界を打破します。
- ・物流網の構築において、**複数の顧客や同業他社と共同で持続可能な輸送網**を構築することで、維持が危ぶまれる関東圏への食品流通の維持に主体的に取り組めます。
- ・上記取組みにより、**地域雇用創出と従業員への適正な賃上げを実現**。物流課題を地域発展の原動力に変換します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

全国の物流業界におけるドライバー不足や2024年問題などによる輸送機能の供給網が崩壊しつつある中、当社は新拠点を主軸とした持続可能で効率的な食品供給網を関東圏内に展開し、課題解決を目指します。
2029年5月期に売上高100億を実現

課題

外部

- ・ドライバーの労働規制に伴い、トラック輸送網が縮小
- ・冷凍食品の需要増に伴い、冷蔵冷凍倉庫の庫腹が逼迫

内部

- ・大規模冷蔵冷凍倉庫を持たず、物流サービスが限定的

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新物流センター設立に伴い、関東エリアの食品メーカーをターゲットとした共同配送を伴う、一気通貫サービス開始。また、好立地に新物流センターを保有することで、輸送網及び輸送手段の再構築をします。
- ・空車率の低減等の労働生産性向上により、新規採用 22名、トラック車両 32台を抑制可能。※運行イメージ参照

実施体制

《当社成長を実現する3つの労働生産性向上》

物流事業

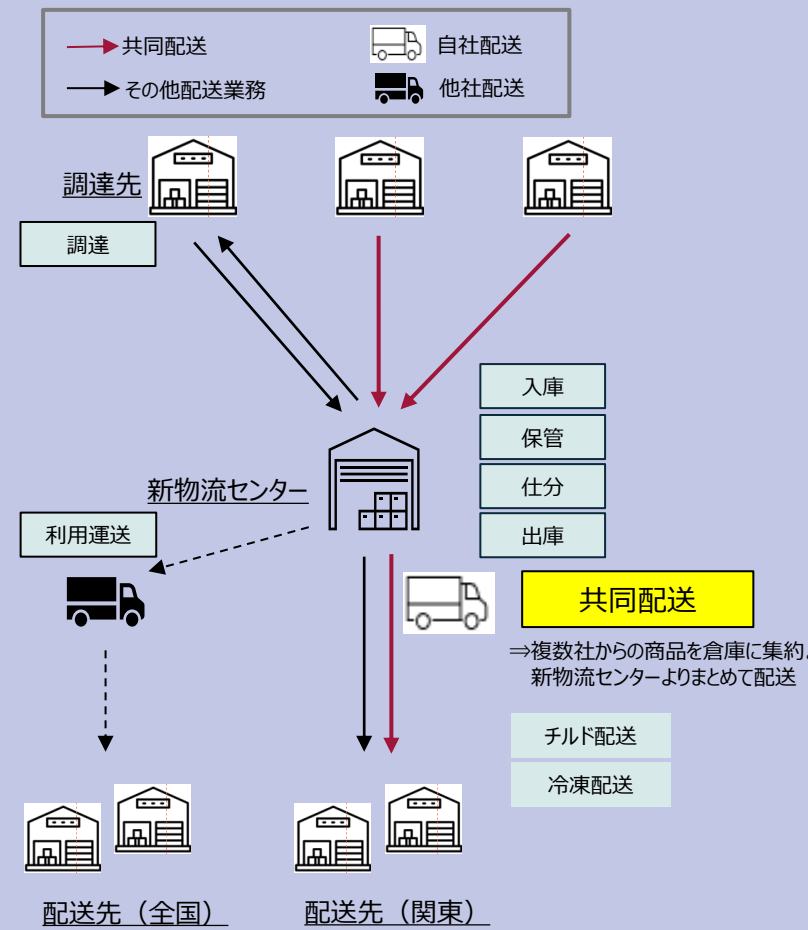
- ・施設集約型である物流事業の大幅成長

輸送事業

- ・好立地に拠点を構え、既存輸送ルートを効率化
- ・共同配送サービス開始により、高効率な輸送網を構築

● 売上高100億円実現に向けた共同配送構築イメージ

■ 一気通貫型サービスのイメージ



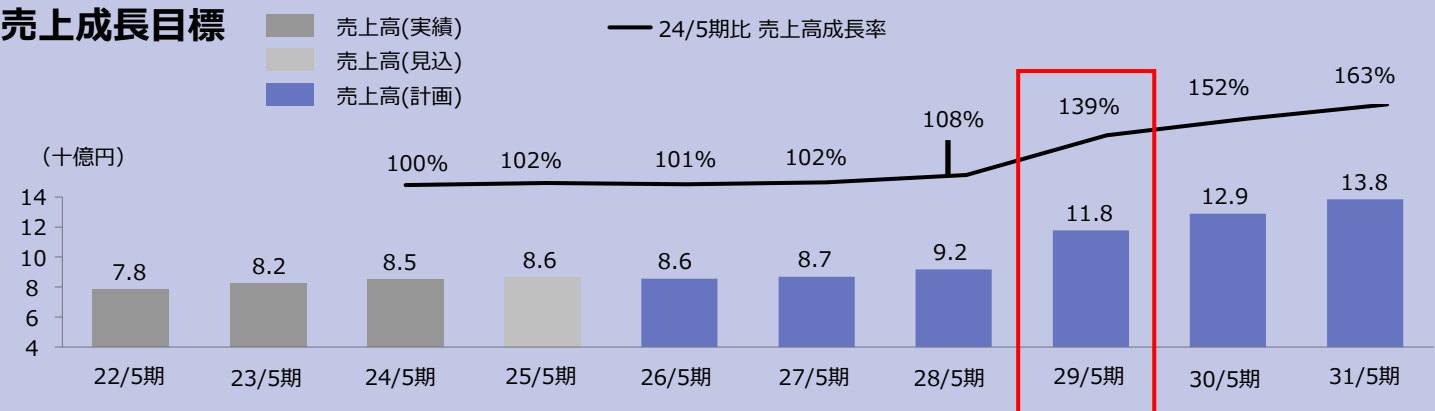
■ 労働生産性アップのポイント

- 共同配送により配送ルート・時間・積載率の大幅な業務効率化が実現可能
- 保管収入は設備集約型の為、労働生産性が大きく向上する
- 営業所と物流倉庫が一体の為、直接配送先に向かう配送が可能となる
- 輸送ルートの効率化により、ラウンド輸送、2ラウンド輸送による労働生産性の向上が期待できる
- センター立地は関東で約220か所あるチルド納品先をすべて短時間でカバー、生産性向上の決め手であるチルド日配共同配送で生産性向上を期待できる

■ 大型冷凍冷蔵倉庫・物流センターを活用した一気通貫型サービスの確立

- 調達物流・荷役・保管、配送物流を一気通貫して対応可能となることで、顧客は物流コストを抑制することが可能となる

売上成長目標



長期成長ビジョンの実現に向け、'31/5期までに全社で以下成長を目指します

- 売上高成長率163%、売上高増加額+53億円